

# いばらき 木づかい チャレンジ2019

第2回

**公募開始**

令和元年9月6日(金)まで  
詳しくは裏面をご参照ください

～県産木材の新たな可能性を発見～

茨城県では、今後の木材利用の  
モデルとなる展示効果の高い施設  
の木造化・木質化を支援します。

最大  
1,000万円  
まで

先進的な  
技術

CLTなど  
新材材

魅せる  
木材の  
使い方

木の良さや木材利用の意義などを多くの人々に伝え、  
県産木材の需要拡大に繋がっていきます。

このチラシに係るお問い合わせ: 茨城県農林水産部林政課森づくり推進室 ☎029-301-4021

## 1. 補助対象事業主体

広く県民が利用する施設を整備する市町村及び民間の法人  
※対象施設の例…市町村施設, 病院, 飲食店, 金融機関, 社会福祉施設等



## 2. 補助率

地域材を用いた木造化・木質化に直接必要な経費の1/2以内(上限10,000千円/施設)

## 3. 主な要件

- ・補助対象の木工事費は1,000万円以上(税抜き)とする。
- ・「いばらき優良木材証明制度」などの証明制度に基づき, 伐採の合法性が証明された地域材を使用していること。
- ・木造化の際は, 建物の主要構造部材等(※)には県内で産出された地域材を100%使用すること。
- ・令和元年度中(2020年3月末日まで)に補助事業が完了すること。

(※)建築基準法第2条の5に規定する主要構造部のうち壁, 柱, 床, はり, 屋根に用いる製材及び集成材のほか, 間柱などの下地用製材

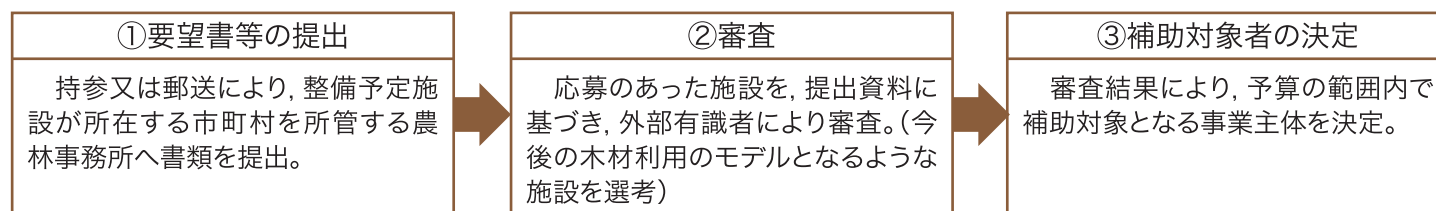
## 4. 採択方法

外部有識者による審査を行った後に予算の範囲内で採択

## 5. 募集期間

令和元年9月6日(金)まで(必着)

## 6. 事業の流れ



## 7. 提出資料

- (1)事業実施要望書
  - (2)設計デザイン(A3版)
    - ①設計図(平面図・立面図・断面詳細図(縦割)・配置図)/②パース図(全体及び内観パース)/③仕上表(内装及び外装)
  - (3)施設整備の概要説明書
- ※その他, 必要に応じて参考資料を添付すること。(A版, 10枚以内)  
※(1)・(3)については林政課HP( <https://www.pref.ibaraki.jp/tsukuru/norinsuisangyo/shinrin-ringyo/index.html> )から様式をダウンロードしてください。

## 8. ホームページ

募集の詳細については下記のホームページにも掲載しています。  
<http://www.pref.ibaraki.jp/tsukuru/norinsuisangyo/shinrin-ringyo/index.html>  
(令和元年度に採択された4施設の概要についても併せて掲載)

## 9. 提出方法

事業予定箇所がある市町村を管轄する以下の林業振興課に持参又は封書により郵送(宅配便含む)。  
(これ以外での提出方法は不可とします。)

- 県北農林事務所林務部門林業振興課**  
〒313-0013 常陸太田市山下町4119 ☎0294-80-3370
- 県央農林事務所企画調整部門林業振興課**  
〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 ☎029-231-2079
- 鹿行農林事務所企画調整部門林業振興課**  
〒311-1593 鉾田市鉾田1367-3 ☎0291-33-4123
- 県南農林事務所企画調整部門林業振興課**  
〒300-0051 土浦市真鍋5-17-26 ☎029-822-7087
- 県西農林事務所企画調整部門林業振興課**  
〒308-0841 筑西市二木成615 ☎0296-24-9176

### 平成30年度に採択となった施設

- 杉柱材を使ったBP材と格子状の魅せる耐久壁で構成された「質感ある木の塊り」
- 川上から川下までの地域の技術が結集されたまさにモデルとなる「木に癒される診療所」
- 細い木材をリズムカルに配置することでロングスパンを実現した「挑戦的な建築物」
- 拡張性のあるデザインを備えた「スマート木造建築」
- 設計者の真面目さが伝わる「オーソドックスな木造幼稚園」
- 大径木時代に対応した「ありのままの丸太柱のある施設」
- 在来工法で築き上げる, 県北地域における「最大級の木造校舎」
- 多世代で地域の林業・木材産業の価値を実感できる, 周囲の風景になじんだ「大空間交流施設」